



ひこばえ

滝落ちて 群青世界



とどろけり

作者 水原 秋桜子

梅雨明け待ち遠しい向暑のみぎり、保護者・地域住民の皆様いかがお過ごしでしょうか。令和3年度も7月に入り、早くも1学期が終わろうとしています。そして、3週間後には東京オリンピックの開幕です。コロナ禍での開催となりますが、日本人選手の活躍に期待したいところです。

さて、生徒たちは、先日期末テストを終えましたので、気持ちの面でゆとりが生まれていることでしょう。しかし、この1学期がすべて順調とは言えなかったはず。やり残したこともあるでしょう。残り3週間弱、その課題を夏休みや2学期に積み残さないように、解決してほしいと思います。



先生方も頑張っています！



6月中旬から本格的に、教員の授業研究(授業公開)が数多く行われています。授業力の向上をめざして、お互いに参観し、気付きなどを共有、授業改善につなげる取組です。今年度からは、タブレット端末を使った授業や主体的に学習に取り組む態度の見取りを意識した授業が多くなっています。授業研究は次のような3つのタイプがあります。

	授業者	内容
一人1授業公開	東小・中学校すべての先生	年に1回以上授業を公開し、東小・中の先生方(平均10名)が参観します。
校内授業研究会	東小・中の代表先生	年に2回、東小・中合同で授業研究を行います。それぞれ1名ずつの先生の授業を全員で参観します。(R3は3回)
3つの小学校への乗り入れ授業・出前授業	東中すべての先生	東中の先生方は、3つの小学校に年1回以上、乗り入れ授業・出前授業に出かけています。学習状況の把握・小中のつながりの深化・小中ギャップ解消のためです。

一人1授業公開(9年 美術・国語)

一人1授業公開(6年 社会)



高蠟石を使った、てん刻制作の授業です。オリジナル印鑑が楽しみです。



論説の特性を踏まえて読み、文章構成や論理の展開を評価する授業です。



タブレットを使い、聖徳太子の功績について意見交換をしています。

平和の詩「みるく世の謳（うた）」 沖縄全戦没者追悼式より

太平洋戦争末期、国内最大の地上戦が展開され多数の民間人が犠牲になった沖縄は6月23日（水）、戦後76年目の「慰霊の日」を迎えました。沖縄戦最後の激戦地となった糸満市摩文仁の平和祈念公園では、県主催の「沖縄全戦没者追悼式」が行われ、遺族らが犠牲者の冥福と平和を祈りました。

その冒頭、宮古島市立西辺中学校2年生の上原美春さん（13）は、平和の詩「みるく世の謳」という題の詩を朗読しました。平和をつなぐ決意の詩でした。全文を紹介し、ぜひ読んでみてください。

なお、沖縄県は、「慰霊の日」の6月23日は休日になっています。



みるく世の謳

宮古島市立西辺中2年 上原 美春

12歳

初めて命の芽吹きを見た。
生まれたばかりの姪は
小さな胸を上下させ
手足を一生懸命に動かし
瞳に湖を閉じ込めて
「おなかすいたよ」
「オムツを替えて」と
力一杯、声の限りに訴える
大きな泣き声をそっと抱き寄せられる今日は、
平和だと思う。
赤ちゃんの泣き声を
愛おしく思える今日は
穏やかであると思う。
その可愛らしい重みを胸に抱き、
6月の蒼天を仰いだ時
一面の青を分断するセスナにのって
私の思いは
76年の時を超えていく
この空はきっと覚えている
母の子守唄が空襲警報に消された出来事を
灯されたばかりの命が消されていく瞬間を
吹き抜けるこの風は覚えている
うちなぐちを取り上げられた沖縄を
自らに混じった鉄の匂いを
踏みしめるこの土は覚えている
まだ幼さの残る手に、
銃を握らされた少年がいた事を
おかえりを聞くことなく散った
父の最後の叫びを
私は知っている
礎を撫でる皺の手が
何度も拭ってきた涙
あなたは知っている
あれは現実だったこと
煌びやかなサンゴ礁の底に
深く沈められつつある



悲しみが存在することを
凜と立つガジュマルが言う
忘れるな、本当にあったのだ
暗くしめった壕の中が
憎しみに満たされた日が
本当にあったのだ
漆黒の空
屍を避けて逃げた日が
本当にあったのだ
血色の海
いくつもの生きるべき命の
大きな鼓動が
岩を打つ波にかき消され
万歳と投げ打たれた日が
本当にあったのだと
6月を彩る月桃が揺蕩（たゆた）う
忘れないで、犠牲になっていい命など
あって良かったはずがない事を
忘れないで、壊すのは、簡単だという事を
もろく、危うく、だからこそ守るべき
この暮らしを
忘れないで
誰もが平和を祈っていた事を
どうか忘れないで
生きることの喜び
あなたは生かされているのよと
いま摩文仁の丘に立ち
私は歌いたい
澄んだ酸素を肺いっぱいにとりこみ
今日生きている喜びを震える声帯に感じて
決意の声高らかに
みるく世ぬなうらば世や直れ
平和な世界は私たちがつくるのだ
共に立つあなたに
感じて欲しい
滾（たぎ）る血潮に流れる先人の想い
共に立つあなたと
歌いたい
蒼穹（そうきゅう）へ響く癒しの歌
そよぐ島風にのせて
歌いたい



平和な未来へ届く魂の歌
 私たちは忘れないこと
 あの日の出来事を伝え続けること
 繰り返さないこと
 命の限り生きること
 決意の歌を
 歌いたい
 いま摩文仁の丘に立ち
 あの真太陽まで届けと祈る
 みるく世ぬなうらば世や直れ
 平和な世がやってくる
 この世はきっと良くなっていくと
 繋がれ続けてきたバトン
 素晴らしい未来へと
 信じ手渡されたバトン
 生きとし生けるすべての尊い命のバトン
 今、私たちの中にある
 暗黒の過去を溶かすことなく
 あの過ちに再び身を投じることなく
 繋ぎ続けたい
 みるく世を創るのはここにいるわたし達だ



ひめゆり学徒隊の慰霊塔

ひめゆりの塔

沖縄県糸満市には、「ひめゆり平和記念資料館」があります。

ひめゆり平和祈念資料館には、ひめゆり学徒隊の犠牲者の遺品や、ガス弾によって多くの犠牲者がでた伊原第三外科壕が実物大で再現されており、ひめゆり学徒隊について学べる場となっています。

第二次世界大戦末期の1945(昭和20)年の4月、沖縄に米軍が上陸し、熾烈な地上戦が展開されました。そんな中、当時沖縄にあった21の男女中等学校から生徒たちが動員され、戦場に送られたのです。女子学徒は15歳から19歳で、主に陸軍病院等で看護活動にあたりました。

男子学徒は14歳から19歳で、上級生は「鉄血勤皇隊」(物資輸送・橋の補修等)に、下級生は「逡信隊」(電線の修復・電報の配達等)に編成されました。

当時、真和志村安里(現在の那覇市安里)にあった沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校からは、生徒222名、教師18名が南風原の沖縄陸軍病院に動員されました。そしてそのうち136名が戦場で命を落としたのです。両校から動員された生徒・教師たちを戦後、「ひめゆり学徒隊」と呼ぶようになりました。【資料館ホームページから】

皆さん、沖縄県に行かれる機会がありましたら、ぜひお立ち寄りください。広島・長崎と同様、歴史を学び、平和の大切さを再認識することができます。

例年であれば、8年生は5月に広島自主研修を行います。すべての班が平和公園と原爆資料館を訪れるはずでした。コロナ禍ということで、今年は残念ながらその機会を失いましたが、一昨年リニューアルされましたのでぜひ行ってみてください。

一方、9年生は、10月に修学旅行で長崎に行きます。ここにも平和公園と原爆資料館があり、見学することになります。すでに5月に長崎とZooでつないで平和学習を行っていますので、戦争や原爆の悲惨さをなおさら感じ取ることができると思います。

あさがお咲いたよ

かわいい小学生紹介の第2弾です。1階の昇降口に1年生のあさがおの鉢植えが並べられています。1年生は毎日朝から水やりです。

その甲斐あって、あさがおの花が咲き始めました。いよいよ夏だなあと、季節を感じさせてくれています。

赤や青、紫といろいろな色の花がありますので、ご来校の折にはぜひご鑑賞ください。

花が終わると、種の収穫ですね。また来年、きれいな花を咲かせてほしいものです。



七夕シリーズ 第3弾



今年もやってきます。7月7日：七夕。一昨年から、「七夕の歴史・由来」「七夕に何を食べますか？」を紹介してきました。今号はその第3弾！ 「七夕の短冊の色」について。五色の短冊といえば青（緑）・赤・黄・白・黒（紫）のことを指しますが、黒は縁起が悪いので代わりに紫を、また、昔は緑色を「あお」と読んでいたこともあり、青か緑のどちらかが使われます。では、そもそも短冊はなぜ5色なのでしょう？ 実はこれには地域によって諸説あり、特に古代中国の自然哲学である「五行」や儒教の思想である「五徳（五常）」が当てられているようです。【トクバイニュース編集部から】



	五行	五徳
青（緑）	木：東の方角	仁：徳を積む、人間力を高める
赤	火：南の方角	礼：先祖や父母、師匠などへの恩
黄	土：中央の方角	信：縁ある人々からの信頼
白	金：西の方角	義：自らを律し、義務や決まりを守る
黒（紫）	水：北の方角	智：思いやりの心から生まれる知恵



7月（文月：July）行事予定



日	曜	7月前半の行事など	日	曜	7月後半の行事など
1	木	あいさつ運動 高校説明会（9年）12:30～受付	17	土	県選手権大会（ソフトテニス）
2	金	租税教室（8年）	18	日	県選手権大会（ソフトテニス・サッカー）
3	土		19	月	個人懇談会③ ※給食最終日
4	日		20	火	終業式
5	月	生徒総会	21	水	夏季休業へ
6	火	AED講習会（7年）	22	木	祝 海の日 大暑
7	水	GTECテスト（9年） 小暑 ※部活動中止日 5校時時程	23	金	祝 スポーツの日 東京オリンピック2020開会式
8	木	薬物乱用防止教室（7年） 短歌教室（8年）	24	土	県選手権大会（柔道、バスケット、ソフトボール、サッカー） 夏季大会（剣道）
9	金	クラスマッチ（9年）	25	日	県選手権大会（柔道、バスケット、ソフトボール、サッカー）
10	土	県選手権大会（剣道）① 全中水泳県予選①	26	月	県選手権大会（バスケット、卓球）
11	日	県選手権大会（剣道）② 全中水泳県予選②	27	火	県選手権大会（卓球） 夏季大会（サッカー）
12	月	クラスマッチ（8年）	28	水	夏季大会（サッカー） 小中一貫教育推進委員会
13	火	クラスマッチ（7年）	29	木	夏季大会（柔道、卓球、サッカー、軟式野球）
14	水	職員会議 ※部活動中止日	30	金	
15	木	個人懇談会① ※3日間とも4校時時程	31	土	夏季大会（サッカー、軟式野球、ソフトテニス、バスケット）
16	金	個人懇談会②			